



当みかん農園の紹介

愛媛県宇和島市吉田町

園地の風景

当農園は、四国愛媛県の西南に位置する「宇和島市吉田町」にあります。

吉田町は、海と山に囲まれた町です。傾斜地が多く、みかん山からは宇和海を望むことができます。この地形が、温暖で日当たりがよく、水はけもよいなどのみかん栽培に適した環境となっています。吉田町のみかんの栽培は古く、愛媛県下で最も早くに温州みかんの栽培が始まり、県内でも屈指のみかん産地であるとされています。



有機 JAS 認証
有機栽培レモン
大久保農園
愛媛県宇和島市吉田町



三人写真

当農園も、この吉田町で代々みかんを栽培してきた農家です。現在は、両親と三人で従事しております。化学農薬・化学肥料を一切使わない栽培方法にこだわり、皆さんが安心して口にいただける美味しいみかん作りを目指して日々努力しております。



安全で美味しい旬のかんきつをお届けします

みかんの産地、愛媛県宇和島市吉田町より、有機栽培の旬の柑橘をお届けします。
こだわりみかん産直計画では、化学肥料・化学農薬を使いません。
有機肥料・有機栽培で許容される農薬の使用も最低限度に抑えて栽培しております。
お客様に安心して食べていただける美味しいみかん作りを目指しています。
現在は、極早生・早生温州・20号・温州・レモン・はれひめ・ポンカン・不知火(デコポン)・いよかん
ネーブル・かがやき・せとかを栽培しております。
平成24年産より全品種で有機JAS認証を取得しました。
有機JASの基準内で栽培しております。
取得していない品種についても順次申請予定です。

栽培の経緯

園主である父が、今の栽培法に至った経緯です。

今から26年前、
「見た目がきれいなみかんを作れば、それでいい。」
それまでは、そんな考えでみかんの栽培をしていました。

そんな父が、食べ物について勉強する機会に巡り会いました。
食べ物の勉強をしていくにつれ、栽培への考えが変わりました。
「食べ物を栽培するために使っている 農薬は、動物(害虫)には「毒」だけど、植物(作物)には
悪くない(?)・・・はずがない。 食べ物を作るのに毒をかけて作るのは絶対おかしい!!」
それから十数年間いろいろなことを勉強して、少しずつ農薬の使用を少なくしました。
農薬を減らせば、安全な食物になります。
しかし、害虫や病気による被害が大きくなってしまい、品質が極端に悪化し、みかんの木もボロ
ボロに弱ってしまい収穫量も激減してしまいました。
この間、幾度も失敗があり、なかなか思うようにならず、試行錯誤を繰り返していました。
そして、近年になり少しずつこれまでの成果が出始め、2009年度産からは、化学農薬を一切
使わない栽培方法で、まずまずの結果を得ることができました。

2010年度からは、有機栽培で許容されている農薬の使用も徐々に減らしております。
自然栽培を目指して現在も勉強中です。

肥料

化学肥料は使用せず、穀物・魚粉・もろみかすなどの発酵肥料を使っています。
無肥料・無農薬の自然栽培を目指して少しずつ肥料の量も減らしており、平成22年度産では、
夏肥だけに留めております。